

相生市議会会派

輝相会

確かな判断、ゆるがぬ信念

高知県須崎市から送られた
「雪割り桜」右から
森下高明 今井大 谷口芳紀市長 池田勲
左から
中野有彦 宮井真木 土井本子 角石茂美 三浦隆利かき右衛門
相生市観光協会

昨日、大規模自然災害が多発しています。南海東南海地震がいつ起きてもおかしくないと言われています。災害による避難者の発生が想定される中、市内の避難指定場所には食料、水、排せつ物の処理は必須となります。水洗トイレの使用が出来ない場合のマンホールトイレの準備が必要だと考えますので、災害時に備えて避難指定場所に計画的に設置検討していただくよう願望致します。

8. 有機フッ素化合物(PFOs・PFOA)について

有機フッ素化合物(PFOs・PFOA)は水道水に混入すると人体に悪影響を与えると問題になっています。相生市に供給している水道からは検出されませんが、混入が心配されるのが、未検査の下水汚泥を基にした肥料等があります。現在では市内の土壤汚染はされていないと思いますが、汚染される前にPFOs・PFOAを検査する体制づくりが必要だと考えますので、検査体制構築を願望致します。

17. 市民体育館について（継続）

市民体育館は、築50年を迎える老朽化が顕著で、建て替えや改修が必要な状況です。スポーツセンターの照明施設を設置して夜間利用することも検討されています。是非とも夜間利用をお考え頂きますよう願望致します。

16. スポーツセンター夜間利用について（継続）

スポーツセンターの照明施設を設置して夜間利用することも検討されています。病院施設が建設後42年経過していますが、市民病院が必要としている方に安心して医療の提供をするために、建替えや、大規模改修及び、医師の確保をして頂きますよう願望致します。

4. マンホールトイレについて

相生市南北の幹線となる、県道竜泉那波線が令和7年度には開通予定ですが、国道2号線から国道250号線の合流点となる工和橋北詰は、開通後の混雑が予想されます。現状の交差点も起伏があり、加えて直角には交わっていますので対向車に気を取られ、歩行者・自転車合流横断が認識しにくい状態なので、今回の県道竜泉那波線の交差点は認識しやすい形状をお願いし、佐方方面からの歩行者・自転車合流についても安全に配慮しスムーズに合流できる交差点改良をしていただこうと願望致します。

7. 相生市民体育館の冷暖房について

市民体育館は、空調をスボットクーラーで対応していますが、熱交換した熱気を室内に放出しており運転当初は冷風が来ますが、時間が経つと温風と混じり効果が悪くなる状態です。体育馆の壁・天井の断熱施工をして空調機を設置すれば、空調効率向上は勿論、副産物として断熱材には吸音効果があるので2階の競技場の音響改善にも繋がりますので、競技場環境を向上するため空調機の設置を願望致します。

14. ペットの供養塔の建設について（継続）

核家族化が進む昨今、各家庭でペットと共に生活する機会が多くなり、ペットの思い出を供養できる施設の建設をして頂きますよう願望致します。

3. 県道竜泉那波線の工和橋北詰交差点について

緑ヶ丘にはスーパーの撤退等により、徒歩で買い物をする場所が少なく、加えて運転免許返納者が増加しており、多くの人が県道竜泉那波線を利用していますが、日没後には街灯が少なく歩きにくい状態です。そこで背の高い街灯ではなく、高さ3m程度の電柱に電源工事の必要無い感知式ソーラー街灯を設置して、防犯や買い物難民対策として検討していただこうと願望致します。

2. 県道竜泉那波線の簡易型街灯設置について

JR相生駅北の入り口である歩道橋は、通勤者や高校生が多く利用していますが、従来から未清掃状態が散見されています。管理者は、国道2号線の維持管理を行う国だとお聞きしていますので、定期清掃の依頼をしていただこうと願望致します。

1. 駅北の国道2号線上の歩道橋清掃について

5. 特産品の創出について

9. 市道の新設について（継続）

相生市には特産品として、牡蠣・メロン・ゆず・かんぴょう・イチゴ・キノコ等の農作物や加工品も含めて生産されていますが、生産数の少ない物もあり相生へ来なければ手に入らない、現地でないと食べられない物が必要だと考えます。過去にも各ジャンルでアイデア募集をして表彰等をしていますが、その後は商業ベースに乗せるのは民間任せでした。従来の方法では、今一つ広がりに欠けると想いますが、コンサルに意見をもらったり行政がターゲットを定め、計画的に、オールシーズンセールスできる独自商品を民間との共同開発支援や、ネットを活用する等の本腰を入れる展開をすることが必要だと考えますので検討していただこうと願望致します。

10. フアブリダム老朽化対策支援について（継続）

矢野町・若狭野町の重要な農業施設であるファブリダムの老朽化で補修費用も増し、更新計画が必要なので市として、兵庫県に負担金の軽減を協議していただきますよう願望致します。

11. 相生市の喫緊の問題の取り組みについて（継続）

市内の街路樹は、県道・市道それに管理者が違いますが、街路樹を樹高や、枝張りを計画して植栽や剪定をしている様には思えません。現況では車道側に伸びて邪魔になる枝だけを切るような対策が目につきます。そこで、海山に恵まれた相生市ですが、それに増して美しい街並みが与える第一印象は大きいと考えます。それが、相生に住んでみたいという思いにつながるものだと考えますので、年数が掛かりますので専門家のアドバイスを受けて美しい街並みになるように、県と市で計画的に進めていただこうと願望致します。

12. 矢野特定用地の利活用について（継続）

兵庫県に対して矢野特定用地の利活用促進に関しての働きかけをして頂きますよう願望致します。

若狭野町雨内地区は、JRの踏切事故や災害などで踏切が閉じると、地区外に出られなくなるので線路南側に野々地区へ抜ける道を、早期に実現する為の要望致します。

13. 0歳児から2歳児までの保育料の見直しについて（継続）

0歳児から2歳児までの保育料の見直しについて検討している市としては是非、検討して頂きますよう願望致します。

15. 市民病院の在り方について（継続）

病院施設が建設後42年経過していますが、市民病院が必要としている方に安心して医療の提供をするために、建替えや、大規模改修及び、医師の確保をして頂きますよう願望致します。

相生市議会会派 輝相会

一発行一
相生市議会会派 輝相会

一住所一
相生市旭1丁目1-3

一電話一
0791-23-7122 (内線564)

一発行責任者一
角石茂美

一編集者一
宮艸真木



会派視察報告

石巻市 [宮城県] 令和6年11月5日

※今回の視察は、現場視察でないと判らない、必ず
来る南海東南海地震災害を少なくする為に備える
準備と、復興に必要な情報収集が目的です。

○人口	141,391人
○視察目的	震災津波被災時の体験状況を ボランティアガイドさんから 聞く
(1) 視察場所	○震災遺構 門脇小学校（伝承館として整備）
(2) 観察内容	○津波からの高台避難状況と方法 ○震災遺構には被災当時そのままの状態保存
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	3,187人
不明者	4,155人
建物	56,708棟
8.6m以上の津波と火災が 発生した門脇小学校の震災 遺構を視察して、地震の恐 ろしさを体験し、震災時の 対応について研修した。	8.6m以上の津波と火災が 発生した門脇小学校の震災 遺構を視察して、地震の恐 ろしさを体験し、震災時の 対応について研修した。
死 者	1,559人
不 明 者	2,021人
家屋被害	8,035世帯



○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

○人口	17,318人
○視察目的	震災復興について
(1) 観察場所	○視察場所 関係機関
(2) 観察内容	○震災復興事業
●市内被災状況	●市内被災状況
死者	1,559人
不明者	2,021人
家屋被害	8,035世帯

|
<td
| |